

事務事業評価シートの公開について（シートの見方）

- 岸和田市では、令和7年度において実施した事務事業（以下「事業」といいます）に係る事務事業評価シートを、事業を実施した担当課ごとに公開しています。
- 事務事業評価とは、各事業の取組状況（進捗・効果など）の確認と見直しを行うもので、その事業をより良くさせるためにどうすればよいかという視点で検討するものです。
- 事務事業評価シートにおける記載項目については、以下のとおりです。

項 目	説 明
事業名 （特別会計における事業がひもづく行政の役割）	評価の対象となる事業の名称を記載しています。 ※特別会計の事業については、個別の事業ごとではなく、それら事業がひもづく「行政の役割」ごとに評価することとしています。そのため、「事業名」ではなく、「特別会計における事業がひもづく行政の役割」を記載しています。
総合計画での位置付け（個別目標）	事業が、総合計画（将来ビジョン・岸和田）のどの個別目標を達成するためのものなのかについて記載しています。
事業の目的（誰をどのようにするか）	事業の目的を記載しています。
事業の手段（今年度の主な活動結果）	令和7年度において実施した、主な活動の結果について記載しています。
事業の目的達成に近づいたか	事業の目的の達成状況について記載しています。なお、達成状況については、主な活動結果の内容などを総合的に勘案し、「達成した／大いに近づいた／おおむね近づいた／一定近づいた／少し近づいた／進捗無し」の6段階で記載しています。
今後の方向性	事業の今後の方向性（次年度以降の見通し）について記載しています。なお、今後の方向性については、「継続／休止／廃止／再編／その他」のいずれかで記載しています。
事業費（決算見込額）	事業実施に要した事業費の決算見込額を記載しています。なお、あくまで公表時点の見込額であるため、最終の決算額とは異なる可能性があります（最終の決算額については、市議会での決算認定を経て確定します）。
人件費（参考値）	事業実施に要した人件費を参考値として記載しています。なお、人件費については、事業の工数（作業量）に平均給与をかけて算出しています。
コスト合計	事業費（決算見込額）と人件費（参考値）の合計額を記載しています。
事業の課題	事業を取り巻く課題について記載しています。
今後の改善ポイント	事業の課題などを踏まえ、今後の改善ポイントについて記載しています。
その他	備考などがあれば記載しています。

【お問合せ（事務事業評価の仕組みに関すること）】

総合政策部 企画課 政策担当 電話 072-423-9492（直通）